

# ルーマニア： 欧州の次なる投資ホットスポット

**Doru-Claudian Frunzuliță (PhD)**

Acting President

Romanian Agency for Investment and Foreign Trade (ARICE)

外交、国際協力、ルーマニア経済分野に幅広く貢献し、欧州議会やルーマニア議会での活動を通じて防衛や外交問題に精通。40年に渡り公共・民間部門で高官を歴任し、防衛、外資誘致、労働などの分野でプロジェクトをリード。ブカレスト工科大学でコンピューター・サイエンスの学士号、ブカレスト経済大学で経済学の博士号を取得。2022年には功績を認められ、ルーマニアの「功労勲章」を受章。



本稿執筆にあたり、株式会社ワイズファイナンスソリューションズアジアパシフィック (<https://wfsap.co.jp/>) よりご協力いただきました。

ルーマニアはヨーロッパの交差点に位置し、近年、地域のビジネス環境において重要な存在感を発揮している国である。東欧で最も成長が速い経済のひとつであり、投資家となる企業にとってさまざまな機会と挑戦の場を提供している。

わが国はグローバル市場において高い技術力を有する拠点として、地域の模範となることを標榜してきた。過去数年でルーマニアは価値創造の上流工程にまで進出しており、20年以上前に基礎的な製造業で市場参入した投資家たちが、今ではより技術的に高度なプロジェクトに取り組むまでに成長している。健全かつ成長する経済、優れた投資利益率（ROI）と利益率、価格競争力のある熟練労働力（EUで4番目に低い賃金）、文化的・言語的障壁の低さ、運営コストの競争力、R&DやITCに対する税制優遇措置（ITC従業員の所得税ゼロ、R&D従業員・雇用者双方の所得税ゼロ）など、多くの手段を用いて競争優位性の増強にまい進してきた。また、公共・民間合わせて117カ所の工業団地が整備され、ユーティリティや重点分野に応じた特典を提供している。さらに、学校教育と実務教育を組み合わせた労働者を育成するデュアルシステムの枠組みも発展を遂げてきた。

## テクノロジーセクターの発展

ビジネス環境で最も注目すべき分野のひとつは、急成長しているテクノロジーセクターである。ブカレス

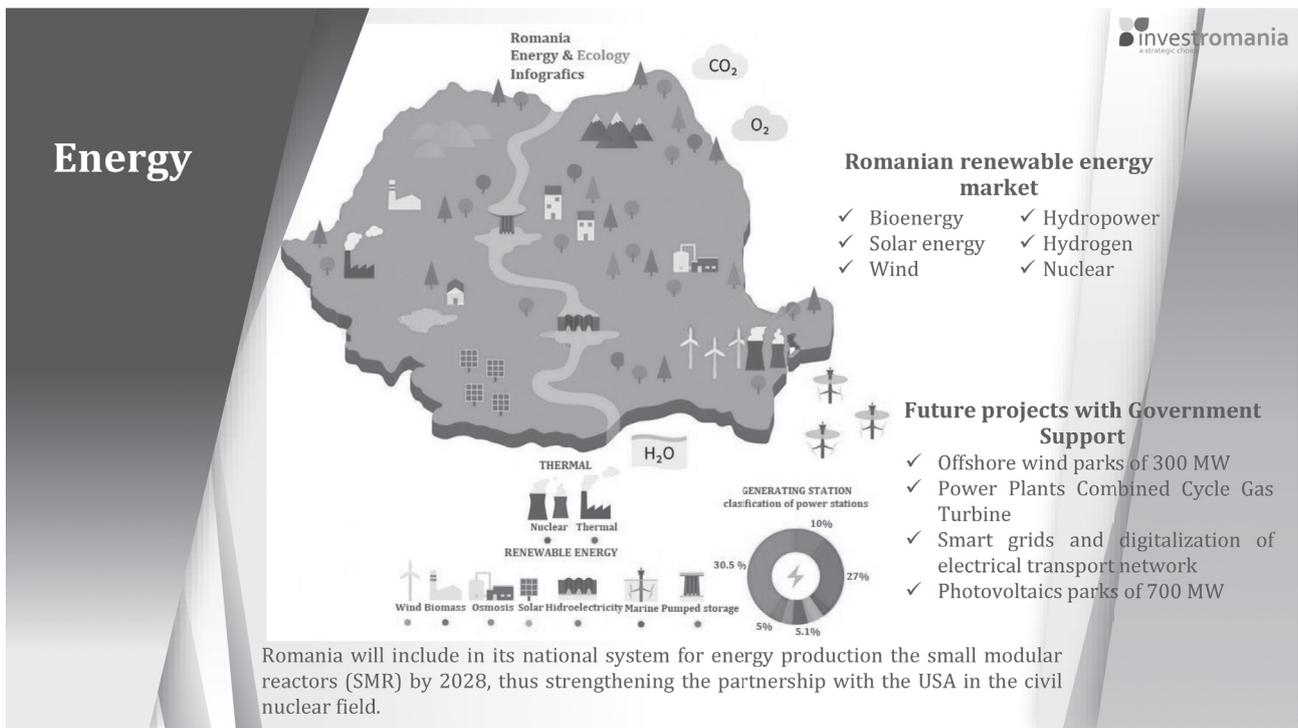
ト、クルージュ・ナボカ、ティミショアラ、ヤシといった都市は「東欧のシリコンバレー」と称されるほどの技術拠点として、欧州圏で名を馳せつつあるといえよう。わが国には多くのコンピューター・サイエンス分野の修了生が存在し、技術分野に特化した教育システムが整備されているため、テクノロジー企業にとって安定した人材供給が可能である点も強調したい。

2022年と2023年には、テクノロジー分野へのベンチャーキャピタル投資が過去最高を記録した。この投資により、ソフトウェア開発、サイバーセキュリティ、フィンテック、人工知能を専門とする企業が相次いで設立。また、多国籍の技術系企業の存在が、技術エコシステムとしてのルーマニアの地位確立を促し、雇用機会を創出し、地域の才能を育てている。

## 自動車産業およびグリーンエネルギー分野の展開

ルーマニアは、ルノーやフォードといった世界有数の自動車メーカーを擁する地域のハブとしての地位を築いている。また、産業ネットワークに共産主義時代から長年の技術を蓄積したサプライヤーが含まれ、電気自動車（EV）の部品開発にも重点が置かれている。

くわえて、気候変動や持続可能な発展への関心が高まる中、ルーマニアは再生可能エネルギーへの依存度を高めるための重要な取り組みを進めている。わが国の戦略的地理的位置は、風力、太陽光、水力エネルギーの生産において大きな可能性をもつ。さらなる深化を目指し、2023年には、再生可能エネルギー関連プロジェクトへの補助金設立やEUのグリーンディール政策の実施など、グリーンエネルギー投資を促進するための複数のイニシアチブが開始された。温室効果ガス



の排出削減と再生可能エネルギー比率の向上という目標を掲げる中、持続可能性に焦点を当てた企業にとっての市場が広がっている。

## 農業および労働力の強み

ルーマニアは肥沃な土地と多様な気候条件に恵まれ、EU内で最大級の農業生産国のひとつである。特に穀物、野菜、畜産分野においてその成果は顕著だ。共産主義時代を経て、農業の近代化はEU資金や技術の採用によって進み、生産性と品質が向上している。さらに、オーガニックや持続可能な食品への需要の増加に伴い、ルーマニアの自然資源を活かした食品生産およびスマートアグリ分野でのビジネスチャンスが広がっている。

また、ルーマニアには教育を受けた多言語対応の労働力が豊富に存在している。若い世代では英語の習熟度が高く、多国籍企業にとって雇用しやすい環境を形成していることも特筆したい。特にエンジニアリングやIT分野においての安定した人材輩出は、労働コストの相対的低廉さも相まって、労働集約型産業にとっても競争力が高い。

\* \* \* \*

日本とルーマニアは、長年にわたり相互の尊重、協

力、友好関係を築いてきた。これからの新たなチャプターにおいても、外国投資の分野での協力を通じて繁栄とイノベーションを促進することに取り組む点に変わりはない。個人的な意見ではあるが、私は常に日本のビジネス文化の細部にわたる調整、誠実さ、高い倫理観に敬服している。これまで日本企業との出会いは、コミットメントと高い倫理観の力について貴重な教訓を与えてくれた。日本は技術力とイノベーションにおいて世界的に評価されており、ルーマニアの経済成長と発展に寄与する豊富な専門知識と経験を提供されていることに疑いはない。

ルーマニアの戦略的な立地、熟練した労働力、活気ある市場は、日本の投資家にとってグローバルな事業拡大のための有利な機会を提供しうると確信している。このような観点から、ルーマニア投資促進機関の代表として、日本のビジネスコミュニティに対し、わが国が提供する多くの投資機会を探求していただくよう心からご招待申し上げたい。

### お問い合わせ

JOI事業企画部  
E-mail: bd@joi.or.jp

Romanian Agency for  
Investment and Foreign Trade (ARICE)

E-mail: Office@investromania.gov.ro  
<https://investromania.gov.ro/web/>